

豊橋技術科学大学基金

▶ 基金の概要

2009年に、本法人における教育研究、社会貢献及び国際交流に関する活動等の推進を図り、教育研究環境の整備を充実させることを目的とした「豊橋技術科学大学基金」を創設しました。その後、開学40周年(2016年)を機に、従前から設置している基金を「教育研究支援基金」として整理するとともに、同年度税制改正に対応して「修学支援事業基金」を新たに立ち上げて個人として寄附いただいた皆様の税制上の便宜を図り、恒常的な寄附の増加並びにそれに伴う学生の修学環境の改善に資することとして現在に至っています。

2020年5月には、新型コロナウイルス感染症により影響を受けている学生に対して緊急に経済的な支援を行う必要性から、「新型コロナウイルス感染症対策緊急募金」を立ち上げました。皆様からいただいたご寄附は緊急学生経済支援のため大切に運用しています。本学は4年後(2026年)に開学50周年を迎えます。次の半世紀に向けて新たな事業を推進すべく、基金の中に「開学50周年記念事業募金」を新たに設置し事業計画の策定に合わせて募金活動を開始します。皆様のご支援ご協力をお願いいたします。

▶ 基金の種類

教育研究支援基金

本学の財政基盤強化のための支援
(学生支援、教育研究、社会貢献、国際交流、キャンパス環境の整備充実等)

修学支援事業基金

経済的理由により修学が困難な本学の学生に対する支援
(個人の場合、税制上有利)

開学50周年記念事業募金

豊橋技術科学大学開学50周年記念事業に充当

▶ 2020・2021年度豊橋技術科学大学基金収支状況

基金収入額

32,756,889円



▶ 主な基金支出(支援)状況

全学生への給付型奨学金
(一律3万円)の支給

23,340千円

全学生(2,076人)のうち基金から778名分を支給。残る学生分を学内予算から拠出。



給付型奨学金
(特別奨学金)の支給

15,092千円

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、困窮し、または困窮が見込まれ学業の継続が困難になる可能性のある学生を支援する特別奨学金制度(上限100万円)を新設。



外国人渡日・
海外留学支援金の支給

2,240千円

外国人留学生の渡日時の検疫措置による待機期間中の宿泊費等の一部支援。日本人学生への海外留学支援は2021年度から実施。



奨学金(給付型)の支給

720千円

学業・人物ともに優れると認められる者に、採用した年度の4月から2年間、月2万円を給付。



※2020年度は、コロナ禍に応じて奨学金や支援金の支給が中心でしたが、それまでは、課外活動団体倉庫17戸(2018年度)、トレーニングジム(2018年度)、弓道場(2019年度)などの課外活動施設の整備を行っています。

～千円募金から千縁募金へ～

継続寄附のお願い

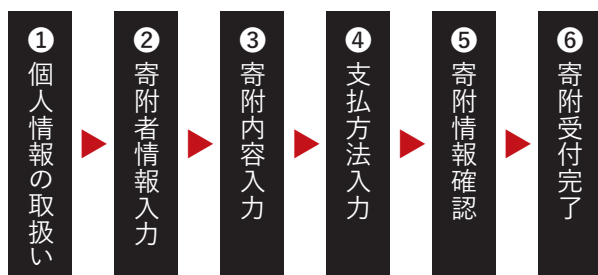
基金ウェブサイトのインターネットお申込みでクレジットカード払いによるご寄附の場合、単発のご寄附の他に、毎月千円の「継続寄附」のお申込みが可能です。

「千円募金から千縁募金へ」のキャッチコピーは、千のご縁(応援団)がありますようにとの思いから目標を千人とし、支援の輪が広がることを願って名付けました。無理の無いご負担で、ギカダイの未来づくりに末永いご支援をいただければ幸いです。

開学50周年記念事業へのご支援、学生への生活支援や修学支援、産学連携・地域連携への支援、キャンパス環境整備への支援など、卒業生の皆様をはじめ、本学教職員、教職員OB/OG、学生・保護者、個人、企業・団体等の皆様からの温かいご支援とご協力をお願いいたします。

▶ 継続寄附(千円募金)のお手続き

継続寄附のお申込みは、基金ウェブサイトから「ご寄附の申込方法」内の「◇インターネットからのお申込みによる方法」のページから、株式会社エフレジの「F-REGI寄附支払いサイト」で以下の流れに添ってお手続きください。継続寄附者専用のマイページが設定され、毎月の寄附金額の変更や寄附の停止も容易に変更可能です。領収書は年間分をまとめて翌年の1月に発行します。



寄附内容入力のイメージ 一口:1,000円

寄附の方法

- 今回のみ
- 毎月
- 選択月に毎年
 - 1月 2月 3月 4月 5月 6月
 - 7月 8月 9月 10月 11月 12月

いずれかを選択してください。

合計金額: 5,000円

一回あたりの金額が自動入力されます。

クレジットカードを利用した寄附のお申込み手続きの中で、寄附内容を入力するページがあり、「毎月」、「選択月に毎年」のいずれかを指定されますと、選択されたスケジュールに従って、自動的に寄附手続き(クレジット決済)が行われます。

▶ 寄附のお申込み方法

インターネットでのご寄附	クレジットカード決済(継続寄附含む)・コンビニ決済・ペイジー決済による寄附
金融機関窓口でのご寄附	本学指定の銀行等の口座に直接振り込み (事前に本学指定の申込みフォームを基金室に送付)
大学窓口でのご寄附	本学収納窓口(事務局棟1階会計課出納窓口)に本学指定の申込みフォームを添えて寄附
古本募金(リサイクル募金)によるご寄附	古本、DVD、ゲーム、切手、はがき、商品券、ブランド品等の換金による寄附
遺贈によるご寄附 (掲載金融機関:三井住友銀行)	予め遺言書を作成し、資産の一部を将来本学に寄附していただくもの。 複雑な相続手続きは掲載金融機関がサポートします。

※詳細は本学基金ウェブサイトまたは基金パンフレットでご確認ください。

お問い合わせ先

豊橋技術科学大学基金室 〒441-8580 愛知県豊橋市天伯町雲雀ヶ丘1-1

TEL

0532-81-5186

電話受付 9:00～16:00(土・日・祝日を除く)

FAX

0532-44-6509

E-mail

kikin@office.tut.ac.jp

豊橋技術科学大学基金ウェブサイト

<https://www.tut.ac.jp/kikin/>

TUT基金

検索

